

2015-B					
拠出金・基金の 名称		世界保健機構拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】世界保健機構(WHO)					
【所管官庁担当局課・室名】農林水産省 大臣官房 国際部 海外投資・協力グループ					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 国際的なリスク評価機関であるJECFA(食品添加物・汚染物質等担当)及びJMPR(残留農薬担当)によるリスク評価のための会合開催を支援することで、国際基準の策定の迅速化に貢献。					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成27年度	11,785	107	-	1米ドル = 110円	100
平成26年度	-	-	-	-	-
平成25年度	-	-	-	-	-
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 衛生植物検疫措置の適用に関する協定(SPS協定)の食品安全に関する国際基準策定過程におけるリスク評価会合での手続の遅れにより、我が国の食料生産に影響を及ぼす食品添加物、汚染物質、 残留農薬の評価が遅れている状況にあり、我が国からの輸出の障害となっている。 国際的なリスク評価機関であるJECFA(食品添加物・汚染物質等担当)及びJMPR(残留農薬担当)を所管するWHOへ拠出し、リスク評価のための会合開催を支援することで、国際基準の策定の迅速化に貢献する。					